Fuchsia

Vol.35

フクシアの花言葉
“信頼、交友、暖かい心”

発行：Chichibu　Bears
in　皆野病院

飯田の鉄砲祭り

12月9日

小鹿野町飯田地区にて八幡神社例大祭鉄砲祭りが賑やかに催されました。

古くは秋の収穫を祝う霜月の祭りで、旧暦の11月15日に行われていましたが、近年は12月の第2日曜日とその前日に行われるようになりました。

「鉄砲まつり」と呼ばれる所以は、江戸時代に豊猟祈願や猟師の試し撃ちが起こりともいわれていますが、起源は明らかではないようです。

祭典は、午前10時から行われ、神楽・歌舞伎が奉納され大勢の参拝客・カメラマンでふくれあがりました。そして、16時からのお立ち（銃火奉納）神事では、参道の両側に猟銃を携えたハンター・火縄銃保存会の人たちが空に向けて一斉に放たれる銃火の中を、2頭の神馬がそれぞれ参道から社殿までの急な石段を一気に駆け登る姿は、まるで戦国時代をほうふつさせるような思いでした。社殿へ向かった神馬を、まぢかで見て触れて、そのぬくもりを感じとても癒されました。

２０１２年　秩父路の祭歴を締めくくる「鉄砲祭り」、感動を与えてくれてありがとうございました。来年は、早めに出かけて、もっと良いポジションで見学するぞー!!　（通所　勅使河原）

「歯の病気と糖尿病」～糖尿病教室

12月8日当院会議室で糖尿病教室が開かれ、口腔外科 渡辺英継先生より「歯の病気と糖尿病」と題した講演が行われました。

渡辺先生は皆野町で口腔外科医院を開業され地域の方々への専門的治療を提供し、日々地域医療の貢献に活躍されておられます。当院へも毎週火曜日に外来診療に勤務されており大変お世話になっております。

歯と糖尿病には実は深い関係があります。糖尿病になったら、免疫力の低下により歯の病気にかかってしまうそうです。また歯の病気が心臓病など全身の怖い病気につながります。実際の写真を交えながら説明してくださいましたので、歯の病気の怖さがとても伝わってきました。

続くは管理栄養士 中林による「糖尿病の食事療法～外食編～」。外食したいけど、カロリー制限がされていて、カロリーが高い外食は食べられない。そのような悩みは「残す」という選択で解決できるとのこと。大胆な方法ですが大変参考になりました。

ちちぶプライマリー医塾　12月8日

今年度 第2回目となるプライマリー医塾が小鹿野町文化センターにて行われました。

病院毎の教育カンファレンスでは、まず当院の後藤敏夫内科部長が首の痛みを訴えて来院した Crowned Den syndrome の話をし、続いて小鹿野中央病院の金子敦夫先生が不明熱の謎解きをし、大人に発症したアレルギー性紫斑病を提示されました。最後に秩父市立病院の小林恵子先生が虚血性大腸炎で紹介され、O-157 感染による腸管出血性大腸菌感染症と判明した症例を発表しました。

当院から川本真帆研修医が参加し、討議を行いました。

その後、平井愛山先生の司会で「経験症例を教育資源にかえるために」と題した座談会が行われました。岸田先生からは、後々のために研修医の頃からの症例の蓄積が大切との助言がありました。

午後には「敗血症」の岸田先生のカンファレンスが行われ、医師だけではなく看護師も参加しました。最後の懇談会では、締めを当院の山下院長が行い、次回のプライマリーケア塾は皆野病院が主催し、皆野病院の多職種の参加を進めると力強く発言しました。

（神経内科医師　副院長　伊藤）

お知らせ

肥田舜太郎医師講演会

広島で被爆を経験し、被曝者治療と核絶滅運動に献身してきた肥田医師が内部被曝の実態について語る！

ドキュメンタリー映画「核の傷」同時上映

日時…平成25年1月27日（日）12時30分～

会場…秩父市歴史文化伝承館ホール

入場料無料（定員150名）

内容…映画上映「核の傷」13時～（53分）

講演会「肥田医師と内部被曝」

14時15分～（75分）

主催：肥田舜太郎講演会実行委員会

お問い合わせ：　秩父生協病院（中島）TEL23-1300

皆野病院（加藤）　TEL62-6300